

編集後記

R・ブランダイスとS・ウォーレンという二人の法律家による共著論文“The Right to Privacy”が *Harvard Law Review* に掲載されたのは、1890年のことです。「一人にしてもらう権利」としてのプライバシー権を初めて提唱したこの論文は、アメリカの法学史上もっとも影響力のあった論文の一つ、とされています。

私が最初にこの論文を知ったのは、1996年の初夏、日吉の大教室で受けた「憲法I」の講義の中であったと思います。もっとも、当時の私は、原典にあたってみようなどということは考えもせず、ふと思い立って *Harvard Law Review* を開いてみることにしたのは、それから14年も経った2010年の冬、イリノイ大学のロースクールで、短期の在外研究をしていた時でした。そして、読んでみて理解したのは、この論文はプライバシー権をただ提唱しただけのものではなく、(カメラという)発明が報道機関の取材方法などに影響を与えたことを受け、科学技術の革新に応じて法も進化していかなければならないと考えているということでした。

全くいい加減なもので、それからまた10年以上この論文のことは忘れて生きていたのですが、2022年から本学では「くさび型教養教育カリキュラム」が始まり、私は理科大生に対する「教養としての法学」の意味を、改めて考える機会をいただきました。その中で、久しぶりにこの論文のことを思い出し、科学技術の発展に深く関わって生きていく理科大生たちに対し、「科学技術と法」ということについて、もっとしっかり語れるようになるべきではないか、と思うようになったのです。

このような意識から、法学分野以外の先生方と多様な視点で意見交換できたらと考え、今回の特集のテーマであるELSIの研究会を始めました。今回ご執筆いただいた伊吹先生・田中先生はこの研究会のメンバーです。長門先生にはこの研究会でご講演いただき、三村先生には非常勤講師として本学で「科学技術と倫理」などをご担当いただいています。ELSIは、科学技術と多様な学問分野とを繋ぎ、そこに新たな「知」を創造する概念ですが、私たち研究者同士のことも有機的に繋いでくれるように思います。ご多忙な中で原稿をご執筆いただきました先生方に、心よりお礼申し上げます。

また、支えていただきました編集委員長の渡辺一之先生、編集委員の皆様、編集室の亀山亜土様、坂口奈織美様に深謝申し上げます。

〔神野 潔：教養教育研究院〕

次号予告

特集：現代代数学の深化と広がり

- 抽象化による現代代数学への深化
 - 群とは何か
 - 楕円曲線のさまざまな側面
 - 代数方程式の有理数解と楕円曲線
 - 計算機代数学と数式処理システム
 - トロピカル幾何学の最前線
- トロピカル幾何学に親しみ、最近の発展に触れる —

編集委員会 編集委員

渡辺 一之	名誉教授
田所 誠	理学部第一部 化学科
村上 秀俊	理学部第一部 応用数学科
佐々木健夫	理学部第二部 化学科
藤沢 匡哉	工学部 情報工学科
後藤田 浩	工学部 機械工学科
原田 陽介	薬学部 生命創薬科学科
石塚 正基	創域理工学部 先端物理学科
垣野 義典	創域理工学部 建築学科
増田 信之	先進工学部 電子システム工学科
井出野 尚	経営学部 経営学科
神野 潔	教養教育研究院 神楽坂キャンパス教養部



神楽坂キャンパス 雪景色の中に見る校碑

SCIENCE FORUM 科学フォーラム

通巻 439号
(創刊 1984年7月)

2024年2月発行 / 第41巻1号

発行人 浜本 隆之 (学校法人 東京理科大学理事長)

編集人 渡辺 一之 (編集委員会 委員長)

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3

TEL: 03-3260-4271 (代)

<https://www.tus.ac.jp/about/information/publication/forum>



お問い合わせは、本学広報課をお願いします。

TEL: 03-5228-8107, FAX: 03-3260-5823

理大 科学フォーラム編集室 (担当: 亀山 亜土, 坂口 奈織美)

e-mail: henshu@admin.tus.ac.jp

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

印刷・製本 精興社

禁無断転載